

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券		
信 託 期 間	2003年11月14日から2025年5月12日（当初：無期限）までです。		
運 用 方 針	主として、米国債券市場（社債等）へ投資する投資信託証券、「ドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）」と、ユーロ債券市場（国債等公共債・国際機関債・社債等）へ投資する投資信託証券、「Amundi Funds ユーロ・アグリゲート・ボンド」および「Amundi Funds ユーロ・コーポレートESGボンド」を主な投資対象とし、中長期的な信託財産の着実な成長と安定的な収益確保を図ることを目指して運用を行うことを基本方針とします。原則として、為替ヘッジは行いません。		
主要運用対象	アムンディ・米国・ユーロ投資適格債ファンド	ドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用） Amundi Funds ユーロ・アグリゲート・ボンド Amundi Funds ユーロ・コーポレートESGボンド	
	ドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）	米国の事業債	
	Amundi Funds ユーロ・アグリゲート・ボンド	ユーロ建の国債等公共債・国際機関債・社債	
	Amundi Funds ユーロ・コーポレートESGボンド	ユーロ建の社債	
組 入 制 限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます）への直接投資は行いません。外貨建資産（外貨建資産を組入可能な投資信託証券を含みます）の投資割合には制限を設けません。		
分 配 方 針	毎決算時（年12回、原則毎月12日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。		

愛称：りそな ペア・インカム
アムンディ・米国・ユーロ
投資適格債ファンド

償還 運用報告書(全体版)
第43作成期

第252期（決算日 2024年12月12日）
第253期（決算日 2025年1月14日）
第254期（決算日 2025年2月12日）
第255期（決算日 2025年3月12日）
第256期（決算日 2025年4月14日）
第257期（償還日 2025年5月12日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、2025年5月12日に信託期間を終了（繰上償還）し、償還の運びとなりました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社
〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号
お客様サポートライン：050-4561-2500
受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページアドレス：https://www.amundi.co.jp/

■最近 5 作成期の運用実績

	決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		参 考 指 数	期 中 騰 落 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
			税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率					
		円	円	%		%	%	%	百万円
第 39 作成期	228期 (2022年12月12日)	4,709	30	2.1	23,484	2.1	48.3	49.6	2,576
	229期 (2023年 1月12日)	4,561	30	△2.5	22,942	△2.3	48.6	49.3	2,490
	230期 (2023年 2月13日)	4,528	30	△0.1	22,791	△0.7	49.5	48.7	2,452
	231期 (2023年 3月13日)	4,536	30	0.8	23,067	1.2	50.0	48.4	2,448
	232期 (2023年 4月12日)	4,572	30	1.5	23,603	2.3	49.7	48.6	2,455
	233期 (2023年 5月12日)	4,575	30	0.7	23,819	0.9	49.3	48.5	2,446
第 40 作成期	234期 (2023年 6月12日)	4,641	30	2.1	24,240	1.8	49.3	48.7	2,458
	235期 (2023年 7月12日)	4,647	30	0.8	24,527	1.2	49.2	49.2	2,446
	236期 (2023年 8月14日)	4,794	30	3.8	25,414	3.6	49.5	49.4	2,505
	237期 (2023年 9月12日)	4,764	30	0.0	25,471	0.2	49.9	48.9	2,478
	238期 (2023年10月12日)	4,738	30	0.1	25,526	0.2	49.3	48.9	2,451
	239期 (2023年11月13日)	4,818	30	2.3	26,175	2.5	49.3	48.8	2,488
第 41 作成期	240期 (2023年12月12日)	4,789	30	0.0	26,190	0.1	49.8	48.4	2,463
	241期 (2024年 1月12日)	4,873	30	2.4	26,814	2.4	50.0	48.2	2,499
	242期 (2024年 2月13日)	4,917	30	1.5	27,178	1.4	50.5	47.7	2,518
	243期 (2024年 3月12日)	4,873	30	△0.3	27,155	△0.1	49.6	48.9	2,481
	244期 (2024年 4月12日)	4,941	30	2.0	27,753	2.2	49.5	49.0	2,496
	245期 (2024年 5月13日)	5,031	30	2.4	28,457	2.5	49.3	48.7	2,536
第 42 作成期	246期 (2024年 6月12日)	5,055	30	1.1	28,768	1.1	50.1	48.2	2,539
	247期 (2024年 7月12日)	5,190	30	3.3	29,730	3.3	49.4	49.3	2,577
	248期 (2024年 8月13日)	4,858	30	△5.8	27,957	△6.0	49.3	49.1	2,404
	249期 (2024年 9月12日)	4,781	30	△1.0	27,697	△0.9	49.8	48.7	2,358
	250期 (2024年10月15日)	4,916	30	3.5	28,733	3.7	49.5	48.6	2,413
	251期 (2024年11月12日)	4,965	30	1.6	29,225	1.7	49.7	48.6	2,425
第 43 作成期	252期 (2024年12月12日)	4,906	30	△0.6	29,006	△0.7	49.0	48.2	2,387
	253期 (2025年 1月14日)	4,856	30	△0.4	28,881	△0.4	49.6	48.6	2,353
	254期 (2025年 2月12日)	4,802	30	△0.5	28,745	△0.5	48.9	48.7	2,316
	255期 (2025年 3月12日)	4,739	30	△0.7	28,493	△0.9	49.1	49.4	2,213
	256期 (2025年 4月14日)	4,594	30	△2.4	27,923	△2.0	48.1	51.0	2,079
	(償 還 時)	(償還価額)							
	257期 (2025年 5月12日)	4,584.67		△0.2	28,670	2.7	—	—	2,044

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(参考指数について)

参考指数は、ブルームバーグ米国社債インデックスのパフォーマンス (円ベース) ×50%+ブルームバーグ・ユーロ社債インデックスのパフォーマンス (円ベース) ×40%+ブルームバーグ・ユーロ総合インデックスのパフォーマンス (円ベース) ×10%です。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しております。
「Bloomberg®」および各ブルームバーグ・インデックスは、Bloomberg Finance L.P. および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited (以下「BISL」) をはじめとする関連会社 (以下、総称して「ブルームバーグ」) のサービスマークであり、アムンディ・アセットマネジメントによる特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはアムンディ・アセットマネジメントとは提携しておらず、また、アムンディ・米国・ユーロ投資適格債ファンドを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、アムンディ・米国・ユーロ投資適格債ファンドに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

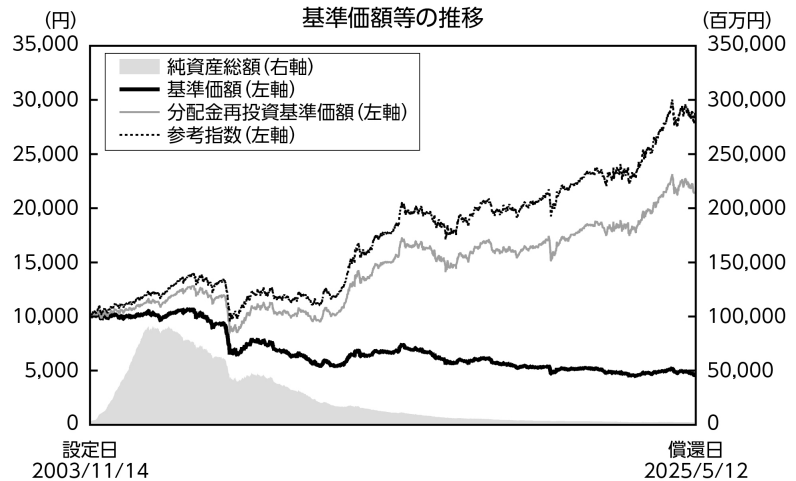
■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
			騰 落 率		騰 落 率		
第252期	(期 首) 2024年11月12日	円	%		%	%	%
	11月末	4,965	—	29,225	—	49.7	48.6
	(期 末) 2024年12月12日	4,867	△2.0	28,615	△2.1	48.8	48.6
第253期	(期 首) 2024年12月12日	4,936	△0.6	29,006	△0.7	49.0	48.2
	(期 首) 2024年12月12日	4,906	—	29,006	—	49.0	48.2
	12月末	4,993	1.8	29,519	1.8	49.1	49.3
第254期	(期 末) 2025年1月14日	4,886	△0.4	28,881	△0.4	49.6	48.6
	(期 首) 2025年1月14日	4,856	—	28,881	—	49.6	48.6
	1月末	4,862	0.1	28,923	0.1	48.9	48.8
第255期	(期 末) 2025年2月12日	4,832	△0.5	28,745	△0.5	48.9	48.7
	(期 首) 2025年2月12日	4,802	—	28,745	—	48.9	48.7
	2月末	4,749	△1.1	28,396	△1.2	49.2	48.5
第256期	(期 末) 2025年3月12日	4,769	△0.7	28,493	△0.9	49.1	49.4
	(期 首) 2025年3月12日	4,739	—	28,493	—	49.1	49.4
	3月末	4,783	0.9	28,803	1.1	49.2	49.5
第257期	(期 末) 2025年4月14日	4,624	△2.4	27,923	△2.0	48.1	51.0
	(期 首) 2025年4月14日	4,594	—	27,923	—	48.1	51.0
	4月末	4,585	△0.2	28,334	1.5	48.7	—
	(償 還 時) 2025年5月12日	(償還価額) 4,584.67	△0.2	28,670	2.7	—	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

【設定以来の基準価額等の推移】

第1期首 (設定日)	10,000円
第257期末 (償還日)	4,584円67銭
既払分配金 (税込み)	10,132円
騰落率	114.0% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 参考指数は、ブルームバーグ米国社債インデックス（円ベース）×50%＋ブルームバーグ・ユーロ社債インデックス（円ベース）×40%＋ブルームバーグ・ユーロ総合インデックス（円ベース）×10%です。
- (注4) 参考指数は、設定日（2003年11月14日）を10,000として指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドの基準価額は、信託期間中に上昇（分配金再投資ベース）しました。

上昇要因

- 信託期間を通じて、米ドル高・円安およびユーロ高・円安が進んだこと
- 設定日から2020年にかけて米欧の長期金利が低下（債券価格は上昇）したこと
- 信託期間を通じて米国・欧州共に社債市場がおおむね堅調に推移したこと

下落要因

- 2011年頃、2016年頃、2024年8月頃に米ドル安・円高およびユーロ安・円高が進行したこと
- 2022年、予想外のインフレの高止まりや米欧の中央銀行の積極的な引き締めによって長期金利が上昇（債券価格は下落）したこと

【投資環境】

＜米国債券市場＞

米ドル建の投資適格社債市場においては、当ファンドの設定当初から、世界的な景気回復期待を背景におおむね堅調推移が続きしました。2008年にはリーマンショックによる金融市場の混乱で社債市場も大きく下落しましたが、F R B（米連邦準備理事会）の大規模な金融緩和策を受けて、市場心理が好転したことから、社債市場も上昇し始めました。その後は、金融緩和策が長期化したことにともない、国債の利回りが低位で推移する中、投資家からのより高い利回りへの需要が社債市場の支えとなりました。2020年には、新型コロナウイルスの感染拡大によるパンデミック（世界的大流行）から大幅な景気後退懸念が強まる中、社債市場は大きく下落しましたが、F R Bが大規模な金融緩和を実施したことや、米政府の経済対策等を受けて、景気後退への懸念が和らぎ、市場は急速に反発しました。2022年には、コロナ禍でのサプライチェーンの混乱やウクライナ紛争を背景としたエネルギー価格の高騰などを受けて、米国で物価高が進行し、F R Bが急速に金融引き締めを実施したことから、社債市場は下落しました。その後は、徐々にインフレが鈍化する中、2024年にF R Bが段階的に利下げを実施し、社債市場は上昇しました。

＜欧州債券市場＞

欧州債券市場においては、当ファンドの設定当初から、ドイツ国債利回りは4％程度で推移し、堅調なパフォーマンスが続きしました。2008年のリーマンショックによる金融市場の混乱は、欧州債券市場にも大きな影響を与え、質への逃避でドイツ国債は大きく上昇した一方で社債市場は大きく下落しました。また南欧諸国（ギリシャ、スペイン、ポルトガルなど）の国債は、信用不安から急激に下落しました。2009年には、ドイツ10年国債の利回りは約3％にまで低下（債券価格は上昇）しました。2012年には、E C B（欧州中央銀行）がユーロの防衛を宣言し、国債購入プログラムを開始しました。この政策は債券市場に安定感をもたらし、特に南欧諸国の国債利回りが低下しました。ドイツ国債の利回りはさらに低下し、2016年には0％を下回る水準に達しました。2015年から2018年にかけて、E C Bは量的緩和政策を強化し、債券市場はさらなる活況を呈しました。低金利環境が続く中、企業債や高利回り債券への投資が増加し、リスクを取る投資家が増えました。この時期、ドイツ10年国債の利回りは一時的にマイナス圏に突入し、投資家は安全資産としての国債を求める傾向が強まりました。2020年には、新型コロナウイルスの影響で、欧州経済は大きな打撃を受けました。E C Bは緊急の債券購入プログラムを発表し、債券市場に流動性を供給しました。この政策により、ドイツ国債の利回りは再び低下し、2021年には－0.5％近くまで低下しました。2021年から2022年にかけて、経済回復の兆しがみえ始める中、インフレ懸念が高まりました。特にロシアによるウクライナ侵攻を受けたエネルギー価格の上昇が影響し、ドイツ国債の利回りは上昇（債券価格は下落）に転じ、2022年末には2％を超える水準に達しました。2023年はE C Bが金利を引き上げる姿勢を示し、ドイツ国債の利回りは高い水準で推移しました。2024年から2025年にかけては2.0％～3.0％のレンジ圏で推移しました。社債市場では高い利回りを求める動きが継続し、クレジットスプレッド（国債との利回り格差）の縮小が続きしました。

＜為替市場＞

信託期間中の米ドル／円相場は108円台で始まりしました。2004年年末には100円台前半まで米ドル安・円高が進行しましたが、その後は円キャリートレードの活発化等を背景に2007年7月にかけて120円台前半まで米ドル高・円安が進みました。しかし、2007年からの米国サブプライム問題の拡大以降、米ドル安・円高基調となり、2011年の東日本大震災後には史上最高値となる75円台を付けました。2012年から2015年にかけてはアベノミクス相場により1米ドル120円台まで円安が進みました。2016年に入り、日銀がマイナス金利を導入、年央には英国国民投票でEU離脱が選択されたことから、リスク回避の円買いが勢いづき一時1米ドル100円を割り込む水準へ米ドル安・円高が進みました。2016年末にトランプ氏が米国大統領選挙で勝利し、同氏が主張する景気刺激策を織り込む形で米国金利が上昇、米ドル高・円安となりました。2017年から2020年3月にかけては緩やかな円高基調が続きました。2020年は新型コロナウイルスの感染の世界的な拡大により世界経済の大幅な減速が懸念されたことから、主要中央銀行が追加金融緩和策を打ち出す中、FRBが想定外のゼロ金利政策導入に踏み切り一時急激な米ドル安・円高となりました。その後米ドルは急反発しましたが、その勢いも長く続かず、米ドルが上値を切り下げる展開が続きました。2021年に入ると米ドル高・円安傾向となり、2022年初頭にはロシア・ウクライナ問題により、有事の米ドル買いに支えられ、米ドルは対円で上昇しました。また金融引き締め姿勢を強めた主要中央銀行と、超緩和政策を継続した日銀のスタンスの差が対主要通貨での円売りを招き、米ドルは円に対して一本調子で上昇、1米ドル150円台となる32年ぶりの円安水準に達しました。2023年には金融システム不安を背景に一時円高に転じる場面もありましたが、再び米ドル高・円安基調が続きました。2024年に入っても円安傾向が続き、7月には1米ドル160円台となりました。その後、本邦当局による為替介入が入ったとみられる急激な米ドル安・円高が進行していたところに、日銀による追加利上げの決定や米国での利下げ観測が強まったことなどから、米ドル安・円高となりました。2025年年初にかけては、米ドル高となりましたが、米大統領に返り咲いたトランプ政権による追加の相互関税案が予想以上の規模であったことから世界景気減速が懸念され、米ドル安・円高となり、米ドル・円相場は140円台後半で償還日を迎えました。

信託期間中のユーロ／円相場は、127円台前半で取引が始まりました。ユーロ圏は経済成長を続けており、特にドイツやフランスの経済が堅調でした。一方、日本は長期的なデフレと経済停滞に悩まされており、これがユーロの強さを後押しし、ユーロ高・円安傾向で推移し、2007年には160円台を超えました。しかし、2008年のリーマンショック以降、ユーロは大きく下落し、120円を下回る水準まで下がりました。その後、137円程度まで回復したものの、2009年10月以降のギリシャ債務危機に端を発した欧州債務危機によって、ユーロ安が継続し、2012年7月には94円台を付けましたが、ECB（欧州中央銀行）によるユーロ防衛策が功を奏し、ユーロは上昇に転じ、2014年には140円を超える水準に達しました。2015年から2016年にかけて、ユーロは再び不安定な動きをみせ、特に英国のEU離脱に関する懸念が影響し、ユーロは一時111円台まで下落する場面もありました。しかし、これらの問題が解決に向かう中で、ユーロは徐々に回復しました。その後、欧州、日本ともに超低金利環境が続く中、120～130円程度でのレンジ相場が続きました。2020年には新型コロナウイルスの影響で、世界中の経済が大きな打撃を受けました。ユーロも一時的に下落しましたが、EUが域内共同の経済対策を打ち出したことにより、ユーロは再び強さを取り戻しました。2022年から2023年にかけては、インフレの高まりやエネルギー価格の上昇がユーロに影響を与えました。特にロシアのウクライナ侵攻がエネルギー市場に混乱をもたらし、一時的に140円を下回る場面もみられました。しかし、ECBが金利を引き上げ始めたことで、ユーロは再び強含みしました。2024年にはユーロは170円を超える時期もありましたが、日銀も金融引き締めを開始したこともあり、2024年9月以降は160円前後での推移となり、ユーロ／円相場は163円程度で償還日を迎えました。

【ポートフォリオ】

＜当ファンド＞

当ファンドは、ドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）、Amundi Funds ユーロ・アグリゲート・ボンド、Amundi Funds ユーロ・コーポレートESGボンドの三つのファンドに投資することにより米国・ユーロ各国の国債等公共債、国際機関債、社債等へ幅広く投資を行いました。個別債券の実質的運用はそれぞれの投資先ファンドで行われ、アムンディ・米国・ユーロ投資適格債ファンドは中長期的な信託財産の成長と安定的な収益確保を図ることを目的として運用を行いました。なお、償還に向けて、2025年4月16日にAmundi Funds ユーロ・アグリゲート・ボンドおよびAmundi Funds ユーロ・コーポレートESGボンドを全て売却しました。さらに、2025年5月2日にドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）が償還されました。以降は解約金、償還金の支払いに備えコールローン等の短期金融資産を中心とした安定運用に切り替えました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

＜ドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）＞

当ファンドでは当初の運用方針通り主に米国の信用力の高い事業債に幅広く分散投資を行うことで、個別銘柄のリスクを最小限に抑えつつ、信託財産の長期的な成長とインカムゲインの確保を目指して運用を行いました。

ポートフォリオのデュレーションについては、米国の金融政策を睨み、米国国債先物を活用することで適宜調整しました。年限別の配分についても、米国の金融政策や経済動向を考慮し、各年限の金利見通しを踏まえて調整しました。セクターについては、産業、金融、公益セクターでバランスの取れたポートフォリオを構築しつつ、各セクターの見通しを考慮し適宜配分を調整しました。銘柄選択については、ビジネスモデルや財務状況、バリュエーション等を踏まえ、売買を実施しました。

（ドイツ・アセット・マネジメント株式会社）

＜Amundi Funds ユーロ・アグリゲート・ボンド＞

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に欧州の国債、政府機関債を中心に分散投資を行うことで、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。ポートフォリオのデュレーション、年限配分については、ECBの金融政策、インフレ動向を鑑み、適宜調整しました。クレジットについては市場環境に応じてベータをコントロールしました。

（アムンディ・アセットマネジメント）

＜Amundi Funds ユーロ・コーポレートESGボンド＞

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に欧州の社債を中心に分散投資を行うことで、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。ポートフォリオのデュレーション、年限配分については、ECBの金融政策、インフレ動向を鑑み、適宜調整しました。クレジットについては市場環境に応じてベータをコントロールしました。セクター、シニア債／劣後債の選択についても、バリュエーション、ファンダメンタルズ（基礎的条件）等の状況を踏まえ、選択を実施しました。

（アムンディ・アセットマネジメント）

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました。第252期から第256期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください。また、第137期から第256期の分配金額につきましては、後記の「投資信託財産運用総括表」をご覧ください。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

繰上償還にあたり、受益者のみなさまのご愛顧に対し心からお礼申し上げます。

■ 1 万口当たりの費用明細

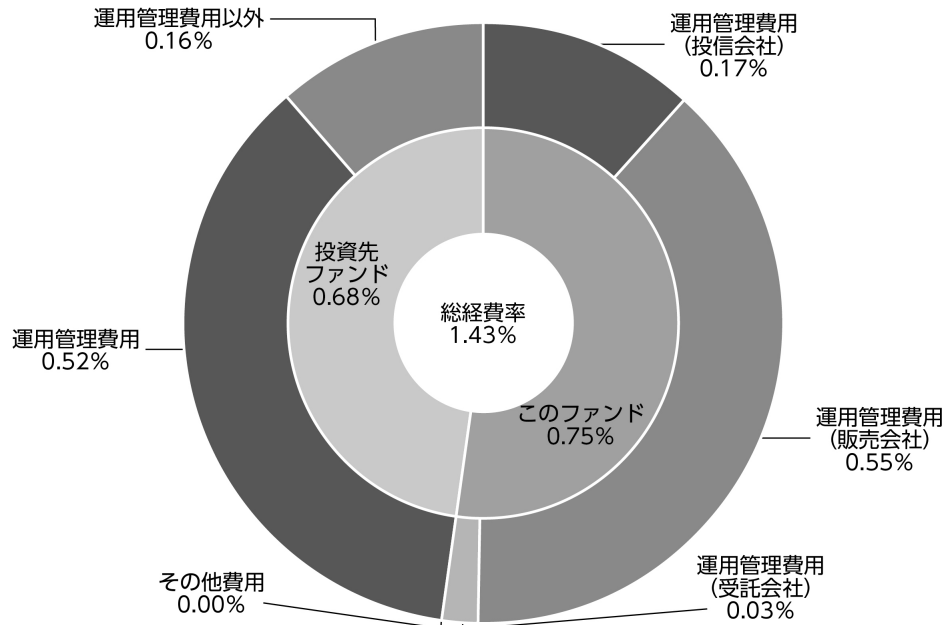
項 目	第252期～第257期 (2024年11月13日 ～2025年 5 月12日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	18円	0.371%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(4)	(0.082)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(13)	(0.273)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
合 計	18	0.371	
期中の平均基準価額は4,806円です。			

- (注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
- (注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

●総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.43%です。



総経費率 (①+②+③)	1.43%
①このファンドの費用の比率	0.75%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.52%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2024年11月13日から2025年 5 月12日まで）

投資信託受益証券、投資証券

決 算 期		第 252 期 ～ 第 257 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国 内		千口	千円	千口	千円
	ドイツ・米国投資適格社債ファンド （適格機関投資家専用）	—	—	130,000 (1,470,000)	95,821 (998,888)
外 国	（ルクセンブルク）	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	Amundi Funds ユーロ・コーポレートESG債券-毎月分配クラス	4	120	218	6,168
	Amundi Funds ユーロ・アグリゲート・債券-毎月分配クラス	—	—	1	686

（注1）金額は受渡し代金です。
（注2）単位未満は切捨てです。
（注3）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2024年11月13日から2025年 5 月12日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年 5 月12日現在）

償還日現在、有価証券の組入はありません。

（前期末：2024年11月12日現在）

(1) 国内投資信託受益証券

銘 柄		第42作成期末（第251期末）
		口 数
ドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）		千口 1,600,000
合 計	口 数	1,600,000
	銘 柄 数	1

（注）単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘 柄		第42作成期末（第251期末）
		口 数
（ルクセンブルク）		千口
Amundi Funds ユーロ・コーポレートESG債券-毎月分配クラス		214
Amundi Funds ユーロ・アグリゲート・債券-毎月分配クラス		1
合 計	口 数	216
	銘 柄 数	2

■投資信託財産の構成（2025年 5 月12日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円	%
	2, 046, 111	100. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	2, 046, 111	100. 0

（注）金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本、基準価額及び償還価額の状況

項 目	第252期末 (2024年12月12日)	第253期末 (2025年 1 月14日)	第254期末 (2025年 2 月12日)	第255期末 (2025年 3 月12日)	第256期末 (2025年 4 月14日)	償 還 時 (2025年 5 月12日)
(A) 資 産	2, 408, 767, 816円	2, 369, 998, 915円	2, 332, 410, 536円	2, 261, 481, 074円	2, 096, 909, 149円	2, 046, 111, 726円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	87, 705, 491	59, 850, 274	71, 604, 463	44, 035, 174	37, 428, 683	2, 046, 092, 106
投資信託受益証券(評価額)	1, 170, 156, 000	1, 166, 724, 000	1, 132, 676, 500	1, 087, 955, 000	999, 306, 000	－
投 資 証 券(評価額)	1, 150, 906, 061	1, 143, 424, 461	1, 128, 128, 887	1, 092, 652, 902	1, 060, 174, 108	－
未 収 入 金	－	－	－	36, 837, 576	－	－
未 収 利 息	264	180	686	422	358	19, 620
(B) 負 債	21, 317, 208	16, 214, 611	15, 932, 069	47, 686, 445	17, 422, 309	2, 093, 046
未 払 金	－	－	－	18, 523, 079	－	－
未 払 収 益 分 配 金	14, 599, 626	14, 542, 130	14, 471, 994	14, 013, 657	13, 579, 501	－
未 払 解 約 金	5, 220, 135	－	－	13, 754, 567	2, 272, 422	870, 428
未 払 信 託 報 酬	1, 476, 783	1, 629, 020	1, 397, 064	1, 313, 748	1, 468, 447	1, 222, 618
そ の 他 未 払 費 用	20, 664	43, 461	63, 011	81, 394	101, 939	－
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	2, 387, 450, 608	2, 353, 784, 304	2, 316, 478, 467	2, 213, 794, 629	2, 079, 486, 840	2, 044, 018, 680
元 本	4, 866, 542, 178	4, 847, 376, 841	4, 823, 998, 114	4, 671, 219, 148	4, 526, 500, 437	4, 458, 380, 718
次 期 繰 越 損 益 金	△2, 479, 091, 570	△2, 493, 592, 537	△2, 507, 519, 647	△2, 457, 424, 519	△2, 447, 013, 597	－
償 還 差 損 金	－	－	－	－	－	△2, 414, 362, 038
(D) 受 益 権 総 口 数	4, 866, 542, 178口	4, 847, 376, 841口	4, 823, 998, 114口	4, 671, 219, 148口	4, 526, 500, 437口	4, 458, 380, 718口
1 万口当たり基準価額 (C／D)	4, 906円	4, 856円	4, 802円	4, 739円	4, 594円	－
1 万口当たり償還価額 (C／D)	－	－	－	－	－	4, 584円67銭

（注記事項）

作成期首元本額	4, 883, 856, 922円
作成期中追加設定元本額	83, 831, 466円
作成期中一部解約元本額	509, 307, 670円

■損益の状況

項 目	第252期 自 2024年11月13日 至 2024年12月12日	第253期 自 2024年12月13日 至 2025年1月14日	第254期 自 2025年1月15日 至 2025年2月12日	第255期 自 2025年2月13日 至 2025年3月12日	第256期 自 2025年3月13日 至 2025年4月14日	第257期 自 2025年4月15日 至 2025年5月12日
(A) 配 当 等 収 益	22,126,092円	22,605,725円	20,447,108円	20,172,642円	19,821,742円	312,383円
受 取 配 当 金	22,121,247	22,603,852	20,451,238	20,699,695	19,811,909	—
受 取 利 息	4,845	1,873	△ 4,130	△ 527,053	9,833	312,383
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 34,944,723	△ 30,752,652	△ 30,528,954	△ 34,055,142	△ 70,487,054	△ 3,364,044
売 買 益	740,231	9,308,291	3,718,758	20,244,536	7,643,025	4,497,824
売 買 損	△ 35,684,954	△ 40,060,943	△ 34,247,712	△ 54,299,678	△ 78,130,079	△ 7,861,868
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,497,447	△ 1,651,817	△ 1,416,614	△ 1,332,131	△ 1,488,992	△ 1,120,679
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 14,316,078	△ 9,798,744	△ 11,498,460	△ 15,214,631	△ 52,154,304	△ 4,172,340
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,857,377,914	△1,872,970,521	△1,883,655,108	△1,838,569,718	△1,807,346,057	△1,842,610,764
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 592,797,952	△ 596,281,142	△ 597,894,085	△ 589,626,513	△ 573,933,735	△ 567,578,934
(配 当 等 相 当 額)	(21,361,770)	(22,325,213)	(23,003,851)	(24,106,057)	(23,806,413)	(23,834,817)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 614,159,722)	(△ 618,606,355)	(△ 620,897,936)	(△ 613,732,570)	(△ 597,740,148)	(△ 591,413,751)
(G) 計 (D + E + F)	△2,464,491,944	△2,479,050,407	△2,493,047,653	△2,443,410,862	△2,433,434,096	—
(H) 収 益 分 配 金	△ 14,599,626	△ 14,542,130	△ 14,471,994	△ 14,013,657	△ 13,579,501	—
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△2,479,091,570	△2,493,592,537	△2,507,519,647	△2,457,424,519	△2,447,013,597	—
償 還 差 損 益 金 (D + E + F + H)	—	—	—	—	—	△2,414,362,038
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 592,797,952	△ 596,281,142	△ 597,894,085	△ 589,626,513	△ 573,933,735	—
(配 当 等 相 当 額)	(21,361,770)	(22,325,213)	(23,003,851)	(24,106,057)	(23,806,413)	(—)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 614,159,722)	(△ 618,606,355)	(△ 620,897,936)	(△ 613,732,570)	(△ 597,740,148)	(—)
分 配 準 備 積 立 金	324,252,040	328,373,591	330,568,553	323,095,177	317,391,332	—
繰 越 損 益 金	△2,210,545,658	△2,225,684,986	△2,240,194,115	△2,190,893,183	△2,190,471,194	—

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末（第252期から第256期まで）の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

第252期計算期間末における費用控除後の配当等収益(20,628,645円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(21,361,770円)および分配準備積立金(318,223,021円)より分配対象収益は360,213,436円(10,000口当たり740円)であり、うち14,599,626円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第253期計算期間末における費用控除後の配当等収益(20,953,908円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(22,325,213円)および分配準備積立金(321,961,813円)より分配対象収益は365,240,934円(10,000口当たり753円)であり、うち14,542,130円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第254期計算期間末における費用控除後の配当等収益(19,030,494円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(23,003,851円)および分配準備積立金(326,010,053円)より分配対象収益は368,044,398円(10,000口当たり762円)であり、うち14,471,994円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第255期計算期間末における費用控除後の配当等収益(18,840,511円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(24,106,057円)および分配準備積立金(318,268,323円)より分配対象収益は361,214,891円(10,000口当たり773円)であり、うち14,013,657円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第256期計算期間末における費用控除後の配当等収益(18,332,750円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(23,806,413円)および分配準備積立金(312,638,083円)より分配対象収益は354,777,246円(10,000口当たり783円)であり、うち13,579,501円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第252期	第253期	第254期	第255期	第256期
1 万口当たりの分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。
- ◇分配金を再投資する場合
お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】 （単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第252期	第253期	第254期	第255期	第256期
	(2024年11月13日 ～2024年12月12日)	(2024年12月13日 ～2025年1月14日)	(2025年1月15日 ～2025年2月12日)	(2025年2月13日 ～2025年3月12日)	(2025年3月13日 ～2025年4月14日)
当期分配金	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	(0.608%)	(0.614%)	(0.621%)	(0.629%)	(0.649%)
当期の収益	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	710	723	732	743	753

- (注1) 「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。
- (注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2003 年 11 月 14 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025 年 5 月 12 日		資産総額	2,046,111,726円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	2,093,046円
受益権口数	3,096,992,993口	4,458,380,718口	1,361,387,725口	純資産総額	2,044,018,680円
				受益権口数	4,458,380,718口
元本額	3,096,992,993円	4,458,380,718円	1,361,387,725円	1万口当たり償還金	4,584.67円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第137期	13,836,013,729円	9,549,257,161円	6,902円	30円	0.3000%
第138期	13,461,425,239	9,378,521,113	6,967	30	0.3000
第139期	13,173,725,198	8,996,146,179	6,829	30	0.3000
第140期	12,882,196,729	9,048,126,773	7,024	30	0.3000
第141期	12,689,399,715	8,617,126,611	6,791	30	0.3000
第142期	12,537,468,228	8,418,741,451	6,715	30	0.3000
第143期	12,326,537,417	8,211,859,143	6,662	30	0.3000
第144期	12,139,574,509	8,044,730,890	6,627	30	0.3000
第145期	11,915,846,012	7,588,920,023	6,369	30	0.3000
第146期	11,732,787,451	7,229,758,711	6,162	30	0.3000
第147期	11,513,128,544	7,131,348,883	6,194	30	0.3000
第148期	11,410,102,066	6,899,780,508	6,047	30	0.3000
第149期	11,302,685,499	6,861,171,176	6,070	30	0.3000
第150期	11,191,150,976	6,653,868,749	5,946	30	0.3000
第151期	11,065,374,800	6,335,025,245	5,725	30	0.3000
第152期	10,948,748,570	6,269,926,305	5,727	30	0.3000
第153期	10,712,397,504	6,156,896,442	5,747	30	0.3000
第154期	10,590,029,622	6,020,744,296	5,685	30	0.3000
第155期	10,403,529,007	5,939,459,669	5,709	30	0.3000
第156期	10,234,109,828	6,098,251,877	5,959	30	0.3000
第157期	10,097,779,070	6,046,617,132	5,988	30	0.3000
第158期	9,914,935,610	5,862,906,423	5,913	30	0.3000
第159期	9,763,354,469	5,775,648,633	5,916	30	0.3000
第160期	9,641,432,013	5,477,387,185	5,681	30	0.3000
第161期	9,527,893,985	5,672,172,704	5,953	30	0.3000
第162期	9,384,517,168	5,510,683,055	5,872	30	0.3000
第163期	9,264,840,353	5,637,675,646	6,085	30	0.3000

アムンディ・米国・ユーロ投資適格債ファンド

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 164 期	9,136,854,594円	5,463,428,646円	5,980円	30円	0.3000%
第 165 期	9,035,865,283	5,426,285,295	6,005	30	0.3000
第 166 期	8,878,314,806	5,423,195,562	6,108	30	0.3000
第 167 期	8,730,317,845	5,334,565,017	6,110	30	0.3000
第 168 期	8,661,433,931	5,315,984,908	6,138	30	0.3000
第 169 期	8,570,730,607	5,177,593,380	6,041	30	0.3000
第 170 期	8,456,085,359	4,938,940,101	5,841	30	0.3000
第 171 期	8,384,625,196	4,793,281,491	5,717	30	0.3000
第 172 期	8,273,731,481	4,727,342,327	5,714	30	0.3000
第 173 期	8,180,937,547	4,633,864,637	5,664	30	0.3000
第 174 期	8,084,769,530	4,529,705,403	5,603	30	0.3000
第 175 期	8,017,275,585	4,546,910,115	5,671	30	0.3000
第 176 期	7,925,254,539	4,365,350,936	5,508	30	0.3000
第 177 期	7,868,234,514	4,363,973,452	5,546	30	0.3000
第 178 期	7,765,117,262	4,281,082,046	5,513	30	0.3000
第 179 期	7,693,323,664	4,219,788,781	5,485	30	0.3000
第 180 期	7,601,141,894	4,127,658,798	5,430	30	0.3000
第 181 期	7,532,996,430	3,932,822,401	5,221	30	0.3000
第 182 期	7,479,411,782	3,976,586,799	5,317	30	0.3000
第 183 期	7,426,880,472	3,976,040,436	5,354	30	0.3000
第 184 期	7,329,670,289	3,995,386,634	5,451	30	0.3000
第 185 期	7,250,963,092	3,861,987,795	5,326	30	0.3000
第 186 期	7,201,433,152	3,841,207,459	5,334	30	0.3000
第 187 期	7,138,554,720	3,809,954,750	5,337	30	0.3000
第 188 期	7,093,103,077	3,733,741,582	5,264	30	0.3000
第 189 期	7,047,801,239	3,732,414,983	5,296	30	0.3000
第 190 期	7,000,826,360	3,700,006,842	5,285	30	0.3000
第 191 期	6,919,991,609	3,658,689,682	5,287	30	0.3000
第 192 期	6,893,558,981	3,656,303,561	5,304	30	0.3000
第 193 期	6,848,691,477	3,680,387,013	5,374	30	0.3000
第 194 期	6,775,512,931	3,621,801,311	5,345	30	0.3000
第 195 期	6,738,045,680	3,382,009,494	5,019	30	0.3000
第 196 期	6,683,623,888	3,263,096,980	4,882	30	0.3000
第 197 期	6,675,016,067	3,230,310,981	4,839	30	0.3000
第 198 期	6,629,218,052	3,327,280,000	5,019	30	0.3000

アムンディ・米国・ユーロ投資適格債ファンド

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 199 期	6,618,899,010円	3,361,712,737円	5,079円	30円	0.3000%
第 200 期	6,565,354,170	3,434,278,620	5,231	30	0.3000
第 201 期	6,500,511,405	3,367,963,811	5,181	30	0.3000
第 202 期	6,454,898,288	3,309,844,274	5,128	30	0.3000
第 203 期	6,401,026,988	3,282,175,667	5,128	30	0.3000
第 204 期	6,345,467,790	3,285,971,269	5,178	30	0.3000
第 205 期	6,262,916,298	3,227,331,203	5,153	30	0.3000
第 206 期	6,219,571,538	3,207,837,116	5,158	30	0.3000
第 207 期	6,179,382,629	3,203,210,134	5,184	30	0.3000
第 208 期	6,146,899,473	3,194,979,370	5,198	30	0.3000
第 209 期	6,108,404,828	3,165,810,806	5,183	30	0.3000
第 210 期	6,065,293,282	3,180,256,464	5,243	30	0.3000
第 211 期	6,061,266,184	3,164,936,921	5,222	30	0.3000
第 212 期	6,045,764,300	3,136,284,896	5,188	30	0.3000
第 213 期	6,027,080,483	3,111,614,233	5,163	30	0.3000
第 214 期	6,001,643,825	3,094,908,648	5,157	30	0.3000
第 215 期	5,927,369,500	3,066,882,399	5,174	30	0.3000
第 216 期	5,880,195,433	2,990,459,497	5,086	30	0.3000
第 217 期	5,850,996,740	2,968,695,038	5,074	30	0.3000
第 218 期	5,819,262,094	2,844,548,999	4,888	30	0.3000
第 219 期	5,776,332,262	2,749,747,572	4,760	30	0.3000
第 220 期	5,753,874,727	2,806,295,795	4,877	30	0.3000
第 221 期	5,720,340,978	2,756,957,144	4,820	30	0.3000
第 222 期	5,698,680,309	2,782,683,400	4,883	30	0.3000
第 223 期	5,689,838,001	2,735,552,359	4,808	30	0.3000
第 224 期	5,627,396,487	2,695,969,930	4,791	30	0.3000
第 225 期	5,609,209,409	2,736,653,546	4,879	30	0.3000
第 226 期	5,504,972,484	2,562,918,920	4,656	30	0.3000
第 227 期	5,485,566,415	2,546,135,502	4,642	30	0.3000
第 228 期	5,470,320,271	2,576,226,241	4,709	30	0.3000
第 229 期	5,461,071,682	2,490,622,594	4,561	30	0.3000
第 230 期	5,416,485,957	2,452,542,668	4,528	30	0.3000
第 231 期	5,396,748,107	2,448,136,109	4,536	30	0.3000
第 232 期	5,370,557,920	2,455,655,840	4,572	30	0.3000
第 233 期	5,347,966,885	2,446,825,684	4,575	30	0.3000

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 234 期	5,297,409,978円	2,458,396,868円	4,641円	30円	0.3000%
第 235 期	5,264,340,045	2,446,503,767	4,647	30	0.3000
第 236 期	5,227,093,983	2,505,906,777	4,794	30	0.3000
第 237 期	5,203,751,493	2,478,853,157	4,764	30	0.3000
第 238 期	5,173,954,009	2,451,368,905	4,738	30	0.3000
第 239 期	5,164,319,311	2,488,301,119	4,818	30	0.3000
第 240 期	5,144,979,549	2,463,953,734	4,789	30	0.3000
第 241 期	5,128,877,938	2,499,458,074	4,873	30	0.3000
第 242 期	5,121,713,171	2,518,112,474	4,917	30	0.3000
第 243 期	5,091,933,775	2,481,183,009	4,873	30	0.3000
第 244 期	5,052,557,767	2,496,692,400	4,941	30	0.3000
第 245 期	5,041,041,088	2,536,263,547	5,031	30	0.3000
第 246 期	5,022,681,070	2,539,148,133	5,055	30	0.3000
第 247 期	4,966,556,240	2,577,697,777	5,190	30	0.3000
第 248 期	4,949,253,745	2,404,206,283	4,858	30	0.3000
第 249 期	4,933,643,851	2,358,933,337	4,781	30	0.3000
第 250 期	4,909,275,048	2,413,613,239	4,916	30	0.3000
第 251 期	4,883,856,922	2,425,064,470	4,965	30	0.3000
第 252 期	4,866,542,178	2,387,450,608	4,906	30	0.3000
第 253 期	4,847,376,841	2,353,784,304	4,856	30	0.3000
第 254 期	4,823,998,114	2,316,478,467	4,802	30	0.3000
第 255 期	4,671,219,148	2,213,794,629	4,739	30	0.3000
第 256 期	4,526,500,437	2,079,486,840	4,594	30	0.3000

■償還金のお知らせ

償 還 決 算 日	2025年 5 月12日
1 万口当たりの償還金（税込み）	4,584円67銭

《お知らせ》

- ・2025年 2 月14日（公告日）現在の受益者のみなさまを対象に、信託終了（繰上償還）にかかる異議申立の受付を行いました。その結果、異議申立をされた受益者の受益権口数が法定公告日（基準日）における受益権総口数の 2 分の 1 を超えませんでしたので、2025年 5 月12日をもって信託を終了（繰上償還）することとなりました。
- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、2025年 4 月 1 日付けで投資信託約款に所要の変更を行いました。